

2学期お世話になりました～明日から冬休み～

今年も年の瀬を迎え、生徒達のがんばりと保護者の皆様の協力により、無事、終業式をおかえることができました。ありがとうございました。令和5年は、松井田中学校にとっては新しいスタートの年となりました。他者と協力し、新しいものをつくっていくことの大切さや、達成したときの喜びを感じられる1年であったと思います。

2学期は、学校行事において、仲間との絆を存分に発揮しました。体育祭や合唱コンクールでは、仲間と支え合い自分達の目標に向かって努力する中で、生徒達の成長する姿を見ることができました。

さて、明日から17日間の冬休みに入ります。この冬休みは、時間のもつ意味を考えて欲しいと思います。ドイツの哲学者アルトゥル・ショーペンハウアーは「普通の人々は時間をつぶすことに心を用い、才能ある人間は時を利用することに心を用いる。」という名言を残しました。SNSを利用して犯罪被害にあう子どもが増加していると同時に、ネット依存から心身のバランスを壊す子どもも増加しています。この冬休みには、生徒のみなさんがネットやゲームに没頭しすぎずに、家の方と有意義な時間を過ごし、1月9日(火)に元気な姿を見せてくれることを楽しみにしています。



冬休み中の平日は学校に日直を置き職員がおりますが、12月29日(金)～1月3日(水)までは、安中市内の小中学校が、学校閉庁日になっていて、日直もおりません。

学校閉庁日中の事故やケガ等での学校への緊急連絡先は、以下のとおりとさせていただきますのでよろしくお願いいたします。なお、閉庁期間中に新型コロナやインフルエンザの診断を受けた場合は、1月4日以降に学校にお知らせください。

松井田中学校では、緊急時に備え「無応答時転送」の機能を電話に入れてあります。学校に電話をした際、職員が不在の場合でも、一定時間お持ちいただくと教頭宛に転送されます。すぐに出られないときは、留守電の音声ガイダンスが流れますので、「お名前・ご用件・連絡先」を留守録してください。すぐにかかけ直したいと思います。(あくまでも緊急連絡の場合のみでお願いします)

松井田中学校 027-393-1122

終業式での校長からの話です。

先日読んだ喜多川泰さんの『秘密結社Ladybirdと僕の6日間』という本の中に、こんな一節が出てきます。

「人間、辛いことや苦しいこと、思うようにいかないことがあると、それが原因で、ダメになっちゃう人とそれが原因で成長する人がいるんだって。」

そして、ダメになっちゃう人はどんな人かということも次のように出てきます。

「ダメになる人は、自分ではない誰かのせいにする人。自分は悪くない。悪いのはあいつのせいだとか、家族のせいだとか、時代のせいだとか…とにかく苦しいことや思うようにいかないことは自分以外の誰かが悪いから起こったんだって考える人は、それが原因でダメになっちゃうんだって」

81日間あった2学期が終わります。2学期中には、辛いことや苦しいこと、思うようにいかないこともあったと思います。そして、これからもあると思います。

みなさんは、それが原因で、ダメになる人ですか？それとも、それが原因で成長する人ですか？ぜひ、2学期にあった辛いこと、苦しいこと、自分が思うようにいかなかったことを思い出して、人のせいにせず反省し、自分を成長させるきっかけにして欲しいと思います。

この本にはもう一つ初詣の話が載っていました。みなさんは、初詣に行ったとき、神様にどんなことを願いますか？私は、今なら「どうか家族全員が元気で、私は100歳まで生きられますように…」とか「宝くじで1億円が当たりますように…」なんてお願いをしているように思います。また、自分が中学生の頃は「部活で優勝できますように…」とか「成績が上がりますように…」とか「高校に合格しますように…」なんてお願いをしていたように思います。

でも、この本の主人公の初詣の願いははちよつと違います。こんな願い事をします。

「自分は努力をする。だからそれにふさわしいものを与えてください。それ以上でも嫌だ。それ以下でも嫌だ。自分の努力にふさわしいものが、自分の将来に手に入るそんな生き方をしたい。そして、それが与えられることを信じている。だから、僕はどこまでも頑張る人でいたい。僕は、自分のやってたことにふさわしい人になりたい。」

これを読んだとき、ハッとしました。「苦しいときの神頼み」という言葉があります。今まで自分の努力が足りなかったのを棚に上げて、願いが叶うことばかり望んでいなかったろうか。どうやればできるかを考えて実行しようとせず、取り組む前からできない理由ばかりを並べて、逃げていなかったろうか。」そんな思いが駆け巡りました。冷静に自分を振り返ったとき、愚痴を言っているばかりの自分が見えたのです。そして、願いが叶わない原因を、周りの環境や他の人のせいにしてしているところがありました。とても恥ずかしく感じたのです。

1年の始まりの決意表明とも言える「初詣」。願いするときに、そこへの努力も約束する。その上で、応援という形でなら、神様も「力添え」を考えてくれるかもしれません。前向きに考えましょう。

皆さんにとって、2024年が素晴らしい年でありますように。

